



2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月12日

上場会社名 天龍製鋸株式会社
コード番号 5945 URL <https://www.tenryu-saw.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大石 高彰

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 堀内 敏晴

TEL 0538-23-6111

定時株主総会開催予定日 2023年6月28日 配当支払開始予定日

2023年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	13,530	6.0	1,736	37.7	2,345	24.0	1,655	22.3
2022年3月期	14,390	30.6	2,786	79.8	3,085	76.0	2,130	77.2

(注) 包括利益 2023年3月期 2,362百万円 (9.7%) 2022年3月期 2,614百万円 (13.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	357.66		5.3	6.9	12.8
2022年3月期	460.41		7.4	9.6	19.4

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	34,739	31,802	91.5	6,872.60
2022年3月期	33,620	30,088	89.5	6,502.13

(参考) 自己資本 2023年3月期 31,802百万円 2022年3月期 30,088百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	1,895	1,794	646	8,054
2022年3月期	2,409	1,498	369	8,048

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		0.00		140.00	140.00	647	30.4	2.2
2023年3月期		0.00		130.00	130.00	601	36.3	1.9
2024年3月期(予想)								

(注) 2023年3月期期末配当金の内訳 記念配当 20円00銭

2024年3月期期末及び年間配当金予想額については未定です。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,500	23.7	500	59.4	620	62.3	430	62.4	92.92
通期	12,500	7.6	1,250	28.0	1,500	36.1	1,050	36.6	226.91

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	5,573,817 株	2022年3月期	5,573,817 株
期末自己株式数	2023年3月期	946,386 株	2022年3月期	946,361 株
期中平均株式数	2023年3月期	4,627,452 株	2022年3月期	4,627,477 株

(参考)個別業績の概要

2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	10,593	9.6	822	17.9	1,556	19.0	1,155	19.0
2022年3月期	11,715	27.4	1,001	156.2	1,921	110.0	1,425	103.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	249.63	
2022年3月期	308.03	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	27,648	25,608	92.6	5,534.14
2022年3月期	27,905	25,211	90.3	5,448.24

(参考) 自己資本 2023年3月期 25,608百万円 2022年3月期 25,211百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米国及び欧州では、インフレ抑制に向けた各国中央銀行による利上げ、ウクライナ情勢の影響による資源・エネルギー価格の高騰等により減速傾向が続いています。中国経済は、ゼロコロナ政策の終了により正常化に向けた動きも見られますが、個人消費や生産活動に弱さがみられ、景気回復のペースは緩やかなものになっています。

わが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動規制の緩和により、持ち直しの動きはみられるものの、金融引き締めや資源価格高騰などによる世界経済減速の懸念が広がっており、依然として先行き不透明な状況が続いています。

このような状況下、当社グループにおきましては、中期経営計画(2021年度～2023年度)に掲げた「効率的な生産体制の構築」、「新製品の開発および既存技術の向上」等の重点戦略を推し進めるとともに、資源・エネルギー価格の高騰に対応するため販売価格の見直しを行いました。

この結果、当連結会計年度における売上高は、巣ごもり需要が落ち着いた住宅資材用チップソーの売上減少を主因に、13,530百万円(前年同期比6.0%減)となりました。利益面では、原材料・エネルギー価格の高騰、人件費の増加等により、営業利益は1,736百万円(前年同期比37.7%減)、経常利益は2,345百万円(前年同期比24.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,655百万円(前年同期比22.3%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 日本

巣ごもり需要が落ち着き、住宅資材用チップソーの売上が減少したことにより、売上高は10,593百万円(前年同期比9.6%減)、セグメント利益(営業利益)は、原材料・エネルギー価格高騰等の影響により、822百万円(前年同期比17.9%減)となりました。

② 中国

ゼロコロナ政策の影響等による金属用チップソーの販売減少と住宅資材用チップソーの受注減少により、売上高は5,035百万円(前年同期比13.8%減)、セグメント利益(営業利益)は、原材料価格の高騰や為替の影響により、615百万円(前年同期比57.6%減)となりました。

③ アジア

住宅資材用チップソー・金属用チップソーともに販売は減少しましたが、円安現地通貨高の影響により、売上高は1,513百万円(前年同期比3.0%増)、セグメント利益(営業利益)は、184百万円(前年同期比3.5%増)となりました。

④ アメリカ

エネルギー産業向け金属用チップソーの販売が堅調に推移し、売上高は1,843百万円(前年同期比9.8%増)、セグメント利益(営業利益)は、販売力強化のための増員などによる経費の増加により、77百万円(前年同期比44.9%減)となりました。

⑤ ヨーロッパ

金属用チップソーの販売が回復したことなどにより、売上高は825百万円(前年同期比10.8%増)、セグメント利益(営業利益)は、83百万円(前年同期比20.5%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度に比べ0.1%増加し、18,444百万円となりました。主な要因は、「売掛金」が735百万円減少した一方、「有価証券」が500百万円、「原材料及び貯蔵品」が432百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度に比べ7.3%増加し、16,295百万円となりました。主な要因は、「機械装置及び運搬具（純額）」が897百万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は前連結会計年度に比べ3.3%増加し、34,739百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度に比べ24.7%減少し、1,755百万円となりました。主な要因は、「未払法人税等」が241百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度に比べ1.5%減少し、1,181百万円となりました。主な要因は、「繰延税金負債」が24百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度に比べ16.8%減少し、2,936百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度に比べ5.7%増加し、31,802百万円となりました。主な要因は、「利益剰余金」が1,007百万円、「為替換算調整勘定」が828百万円増加したことなどによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローでは、税金等調整前当期純利益の計上などにより、1,895百万円のキャッシュを得ました。(前連結会計年度は、2,409百万円を得ました。)

投資活動によるキャッシュ・フローでは、有形固定資産の取得による支出などにより、1,794百万円のキャッシュを使用しました。(前連結会計年度は、1,498百万円を使用しました。)

財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払いなどにより、646百万円のキャッシュを使用しました。(前連結会計年度は、369百万円を使用しました。)

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は、8,054百万円(前年同期比0.1%増)となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症に対する各国の行動制限の緩和により経済活動の正常化が期待されるものの、金融引き締めや資源価格高騰などによる世界経済減速の懸念が広がっており、依然として経営環境は予断を許さない状況が続くと見込まれます。

このような状況下、2023年度は中期経営計画(2021年度～2023年度)の最終年度となります。コロナ禍とともに発生した巣ごもり需要が、当社主力製品のひとつである住宅資材用チップソーの売上を飛躍的に押し上げ、中期経営計画初年度の2022年3月期には、売上高・利益とも過去最高を記録しました。しかし、2022年度半ばより、この特需は落ち着きを見せ始め、最終年度の2024年3月期には、前年比大幅な売上減少を予想しています。ただし、流通在庫の調整が進んでいるため、2023年度後半にはコロナ禍以前の受注水準へ戻ることを見込んでいます。

また、利益項目についても、原材料・エネルギー価格の高騰を主因に、2023年度計画を下方修正しました。

以上により、2024年3月期連結業績につきましては、売上高12,500百万円（前年同期比7.6%減）、営業利益1,250百万円（前年同期比28.0%減）、経常利益1,500百万円（前年同期比36.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益1,050百万円（前年同期比36.6%減）を見込んでいます。これは、下表のとおり、コロナ禍の影響が僅少であった2020年3月期と比較した場合には、増収減益となります。

（単位：百万円）

決算年月	2020年3月	2021年3月	2022年3月(※)	2023年3月	2024年3月(予想)
売上高	12,072	11,018	14,390	13,530	12,500
営業利益	1,635	1,549	2,786	1,736	1,250
経常利益	1,734	1,752	3,085	2,345	1,500
当期純利益	1,163	1,202	2,130	1,655	1,050

（※2022年3月期は売上高・利益とも過去最高）

今後も、引き続き国内外の生産拠点において、より効率的な生産体制を構築し、デジタル技術を活用した自動化の推進を図り、さらなる生産コストの削減に努めてまいります。また、原材料・エネルギー等の価格推移に留意し、必要に応じて販売価格の見直しを図ってまいります。

開発面では、引き続き環境に配慮した新製品開発に努め、カーボンニュートラルに対応した生産設備の導入を推進してまいります。

なお、本資料で記述されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,793,439	8,491,325
受取手形	729,548	595,189
売掛金	2,428,814	1,693,120
有価証券	1,500,000	2,000,068
商品及び製品	2,405,057	2,726,912
仕掛品	748,187	759,719
原材料及び貯蔵品	1,617,305	2,050,108
その他	303,713	221,837
貸倒引当金	△96,804	△94,017
流動資産合計	18,429,262	18,444,265
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,189,523	5,674,584
減価償却累計額	△3,348,660	△3,528,645
建物及び構築物(純額)	1,840,862	2,145,938
機械装置及び運搬具	11,508,647	13,171,258
減価償却累計額	△7,871,223	△8,636,285
機械装置及び運搬具(純額)	3,637,424	4,534,973
土地	2,481,461	2,496,588
建設仮勘定	592,920	153,705
その他	629,181	722,008
減価償却累計額	△490,085	△538,337
その他(純額)	139,095	183,670
有形固定資産合計	8,691,765	9,514,876
無形固定資産	58,420	43,291
投資その他の資産		
投資有価証券	5,913,075	6,137,136
出資金	60,172	59,972
長期前払費用	44,191	52,513
退職給付に係る資産	163,413	209,469
その他	285,338	311,098
貸倒引当金	△25,450	△33,151
投資その他の資産合計	6,440,741	6,737,039
固定資産合計	15,190,927	16,295,207
資産合計	33,620,189	34,739,473

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	715,639	618,561
未払法人税等	491,674	250,510
賞与引当金	289,956	199,106
その他	834,601	686,820
流動負債合計	2,331,871	1,755,000
固定負債		
繰延税金負債	1,185,222	1,161,020
退職給付に係る負債	6,840	8,867
長期未払金	6,250	6,250
その他	1,681	5,830
固定負債合計	1,199,994	1,181,968
負債合計	3,531,866	2,936,968
純資産の部		
株主資本		
資本金	581,335	581,335
資本剰余金	552,747	552,747
利益剰余金	27,688,107	28,695,318
自己株式	△1,981,165	△1,981,245
株主資本合計	26,841,023	27,848,155
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,542,378	1,432,503
為替換算調整勘定	1,607,440	2,435,494
退職給付に係る調整累計額	97,480	86,351
その他の包括利益累計額合計	3,247,299	3,954,349
純資産合計	30,088,323	31,802,504
負債純資産合計	33,620,189	34,739,473

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年 4 月 1 日 至 2022年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月 31 日)
売上高	14,390,242	13,530,502
売上原価	8,860,681	8,920,034
売上総利益	5,529,560	4,610,467
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	710,093	667,862
広告宣伝費	15,591	23,905
役員報酬	117,502	142,617
給料及び手当	784,615	898,772
賞与引当金繰入額	124,866	82,667
退職給付費用	△9,783	△5,810
福利厚生費	207,250	222,915
旅費及び交通費	82,256	98,149
通信費	28,541	25,047
租税公課	127,794	123,677
研究費	75,478	72,503
減価償却費	95,936	81,432
車両費	31,596	36,768
保険料	44,915	50,174
その他	306,684	353,105
販売費及び一般管理費合計	2,743,340	2,873,788
営業利益	2,786,220	1,736,679
営業外収益		
受取利息	30,946	60,985
受取配当金	107,853	133,643
為替差益	100,023	259,638
助成金収入	15,504	104,695
その他	59,522	52,421
営業外収益合計	313,850	611,383
営業外費用		
リース解約損	—	377
休業費用	1,866	1,620
その他	12,341	312
営業外費用合計	14,208	2,309
経常利益	3,085,863	2,345,753
特別利益		
固定資産売却益	453	1,231
特別利益合計	453	1,231
特別損失		
固定資産除却損	6,963	11,547
特別損失合計	6,963	11,547
税金等調整前当期純利益	3,079,353	2,335,436
法人税、住民税及び事業税	923,190	608,835
法人税等調整額	25,628	71,545
法人税等合計	948,819	680,381
当期純利益	2,130,533	1,655,055
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	2,130,533	1,655,055

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	2,130,533	1,655,055
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△516,275	△109,875
為替換算調整勘定	1,020,810	828,053
退職給付に係る調整額	△20,399	△11,128
その他の包括利益合計	484,136	707,049
包括利益	2,614,670	2,362,105
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,614,670	2,362,105
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	581,335	552,747	25,927,775	△1,980,958	25,080,899
当期変動額					
剰余金の配当			△370,202		△370,202
親会社株主に帰属する当期純利益			2,130,533		2,130,533
自己株式の取得				△206	△206
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,760,331	△206	1,760,124
当期末残高	581,335	552,747	27,688,107	△1,981,165	26,841,023

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	2,058,653	586,629	117,879	2,763,163	27,844,062
当期変動額					
剰余金の配当					△370,202
親会社株主に帰属する当期純利益					2,130,533
自己株式の取得					△206
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△516,275	1,020,810	△20,399	484,136	484,136
当期変動額合計	△516,275	1,020,810	△20,399	484,136	2,244,260
当期末残高	1,542,378	1,607,440	97,480	3,247,299	30,088,323

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	581,335	552,747	27,688,107	△1,981,165	26,841,023
当期変動額					
剰余金の配当			△647,843		△647,843
親会社株主に帰属する当期純利益			1,655,055		1,655,055
自己株式の取得				△80	△80
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,007,211	△80	1,007,131
当期末残高	581,335	552,747	28,695,318	△1,981,245	27,848,155

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,542,378	1,607,440	97,480	3,247,299	30,088,323
当期変動額					
剰余金の配当					△647,843
親会社株主に帰属する当期純利益					1,655,055
自己株式の取得					△80
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△109,875	828,053	△11,128	707,049	707,049
当期変動額合計	△109,875	828,053	△11,128	707,049	1,714,181
当期末残高	1,432,503	2,435,494	86,351	3,954,349	31,802,504

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,079,353	2,335,436
減価償却費	847,290	934,526
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△71,161	△60,241
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,491	△3,666
賞与引当金の増減額 (△は減少)	124,569	△91,366
受取利息及び受取配当金	△138,799	△194,628
為替差損益 (△は益)	△165,144	△280,500
有形固定資産売却損益 (△は益)	△453	△1,231
有形固定資産除却損	6,963	11,547
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△521,422	△501,377
売上債権の増減額 (△は増加)	△265,850	1,003,287
仕入債務の増減額 (△は減少)	84,209	△244,717
その他の資産の増減額 (△は増加)	△67,225	69,102
その他の負債の増減額 (△は減少)	97,849	△214,415
その他	60	11
小計	3,012,731	2,761,767
法人税等の支払額	△603,252	△865,917
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,409,479	1,895,850
投資活動によるキャッシュ・フロー		
利息及び配当金の受取額	142,391	193,923
定期預金の預入による支出	△883,380	△200,000
定期預金の払戻による収入	170,300	409,080
有価証券の売却及び償還による収入	400,000	—
有形固定資産の取得による支出	△1,239,372	△1,475,370
有形固定資産の売却による収入	7,090	2,536
無形固定資産の取得による支出	△23,929	△4,824
投資有価証券の取得による支出	△143,493	△709,223
貸付けによる支出	△3,000	△10,100
貸付金の回収による収入	5,232	8,925
その他	69,824	△9,786
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,498,336	△1,794,838
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△369,108	△645,930
自己株式の取得による支出	△206	△80
その他	△60	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△369,376	△646,022
現金及び現金同等物に係る換算差額	468,471	551,116
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,010,237	6,105
現金及び現金同等物の期首残高	7,038,482	8,048,719
現金及び現金同等物の期末残高	8,048,719	8,054,825

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に鋸・刃物類を製造・販売しており、国内においては当社が、海外においては各地域の現地法人が担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品については各地域において包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」「中国」「アジア」「アメリカ」「ヨーロッパ」の5つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成の基準と同一です。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部利益及び振替高は第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高								
外部顧客への売上高	9,174,992	2,447,365	354,419	1,675,576	737,888	14,390,242	—	14,390,242
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,540,146	3,394,684	1,115,449	4,188	7,544	7,062,013	△7,062,013	—
計	11,715,138	5,842,049	1,469,869	1,679,764	745,433	21,452,255	△7,062,013	14,390,242
セグメント利益	1,001,000	1,453,787	178,534	141,425	69,338	2,844,086	△57,865	2,786,220
セグメント資産	22,147,172	9,171,926	1,819,372	1,806,772	473,744	35,418,988	△1,798,799	33,620,189
その他の項目								
減価償却費	500,352	244,487	103,292	11,207	457	859,798	△12,507	847,290
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	325,118	721,677	216,889	1,414	13,288	1,278,388	△18,266	1,260,122

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (3) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高								
外部顧客への売上高	8,323,399	1,982,852	557,753	1,841,933	824,563	13,530,502	—	13,530,502
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,269,978	3,052,554	956,064	1,791	1,108	6,281,497	△6,281,497	—
計	10,593,377	5,035,407	1,513,817	1,843,724	825,672	19,811,999	△6,281,497	13,530,502
セグメント利益	822,125	615,965	184,712	77,965	83,529	1,784,297	△47,618	1,736,679
セグメント資産	21,890,751	9,530,876	2,024,305	2,060,094	604,847	36,110,875	△1,371,402	34,739,473
その他の項目								
減価償却費	468,818	348,225	114,974	13,119	2,132	947,270	△12,744	934,526
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	454,491	889,195	166,415	12,463	4,681	1,527,246	△7,256	1,519,990

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- (3) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	6,502.13円	6,872.60円
1株当たり当期純利益	460.41円	357.66円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,130,533	1,655,055
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,130,533	1,655,055
普通株式の期中平均株式数(株)	4,627,477	4,627,452

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	30,088,323	31,802,504
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	30,088,323	31,802,504
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	4,627,456	4,627,431

(重要な後発事象)

該当事項はありません。